

平成 29 年度第 1 回逗子市環境審議会 会議概要

日時：2018 年（平成 30 年）3 月 22 日（木）

午前 9 時 30 分～11 時

場所：市庁舎 5 階 第 3 会議室

1. 配布資料

次第

資料 1 「逗子市環境審議会委員名簿」

資料 2 「逗子市の環境～逗子市環境基本計画年次報告～」

資料 3 「平成 30 年度 『行動等指針』見直しスケジュール（案）」

2. 出席者

佐野会長、大塚副会長、藤井委員、中津委員、横田委員、栗飯原委員、小川（圭志）委員、吉田委員、小川（明彦）委員

（欠席者：山上委員）

事務局：環境都市部 谷津次長、環境都市課 大澤副主幹、山下主事

3. 議事内容

（1）会長、副会長の互選について

委員において会長、副会長を互選した結果、佐野委員を会長、大塚委員を副会長とすることとなった。

（2）「逗子市の環境～逗子市環境基本計画年次報告～」について

事務局から、逗子市環境基本計画年次報告について報告した。

委員から次のとおり意見があった。

- ・来年度以降について、市の財政状況等もふまえて記載内容を検討すべきである。少なくとも、市の財政対策プログラムの検討結果との整合についても、注釈等で示されたい。
- ・予算がなくとも、市民との協力等で実施できることはあるので、適宜、政策の具体化に取り組みたい。
- ・市の環境に対する取り組みの方向性が見えない。市の地勢等の記載をもって、市がどのような環境を目指しているのかが分からない。
- ・地勢等の記載から、市民が住みやすい環境を目指しているものと認識している。
- ・財政状況の検討については総合計画審議会等でも審議されることになるかと思うので、事務局からは、適宜、当審議会にも報告されたい。

（3）逗子市環境基本計画行動等指針の見直しについて

事務局から、逗子市環境基本計画行動等指針の見直しに係るスケジュールについて説明した。委員から次のとおり意見があった。

- ・行動等指針の改定に当たっては、市民との協議をするのであれば、その内容は公開して進められたい。また、特定の市民団体だけではなく、他の市民団体との関係強化もしていくべきである。
- ・行動等指針を改定しても、財政状況が伴わなければ実現性に疑問が残る。市として、逗子

の環境の目指すべき姿を根本的に持ってほしい。

- ・現在の行動等指針に明示されていない内容であっても、実際に活動していることがあれば、記載を検討されたい。

(4) その他について

藤井委員から、委員辞任に伴う挨拶があった。

以上